

2017/2/13

## (日々雑感 13)



左足の甲が腫れ上がってきました。とはいえ歩かざるを得ません。

ですが、さすがにこの老体で、一日20000歩はキツイようです。20000歩というと、キロ換算しておよそ12キロメートル。時間にして3時間の歩行です。多いときが28000歩。17キロメートル、およそ4時間半弱。

歩いていると、いろんなことに気づかされます。

まず、道路には、おそらく水溜まりを防ぐためだろう R (大きな半円の一部) がつけてあることに気づきます。

ところがこれが、歩くのに、片方の脚に負荷がかかってしまい、どちらか片方の脚が痛くなってきます。それを防ぐために、右側を歩いたり、左側を歩いたりして負荷の偏りを修正しなくてはならなくなります。

無論、短い距離なら必要ないですし、都会のように平坦な歩道があれば必要ありませんが。

あと、荷物は、「上重下軽」です。荷物の重心が下に下がっていると、後ろに引っ張られる形になるので、それを起こして前に進むのに余計な労力がいらいます。反対に荷物の重心が上だと、上から斜め前に押される形になるので、自然とそれを支えるために脚が前に出て、追い風を受けたような形になるのです。

これも、毎日長時間歩いてみないと分からなかったことです。

歩いた後は、電車に乗って最寄りのターミナル駅に買い物に出かけます。その区間は定期券を買いました。

それにしても、電車に比べてバス運賃の高いこと。移動距離同距離、一ヶ月定期換算でおおよそ倍です。

一両あたりの輸送量の少ないこと。耐用年数が短いこと。そうして、電車で言えば、車両毎に運転手がいるようなものですから、その人件費が多いことなどを考え併せると致し方ないのかもしれませんが、バスは可能な限り使いません。

こんなこと、会社から定期代を支給されていた時分には考えもしなかったことなのです

が、こういう身の上になると、とにかくいろいろ考えさせられます。

特にものの値段の成り立ちと言うことについては、いささか敏感過ぎるくらいにあれこれ、その妥当性を考えてしまいます。

おかげさまで、結構知恵が付いてきてしまいました。

(写真はイメージです。住んでいるところではありません)